

パッションフルーツの収穫時期を早める^{せいしほう}整枝法

南房総地域では観光・直売向けにパッションフルーツの栽培が増加しています。

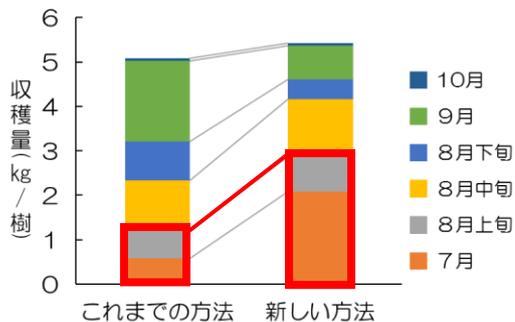
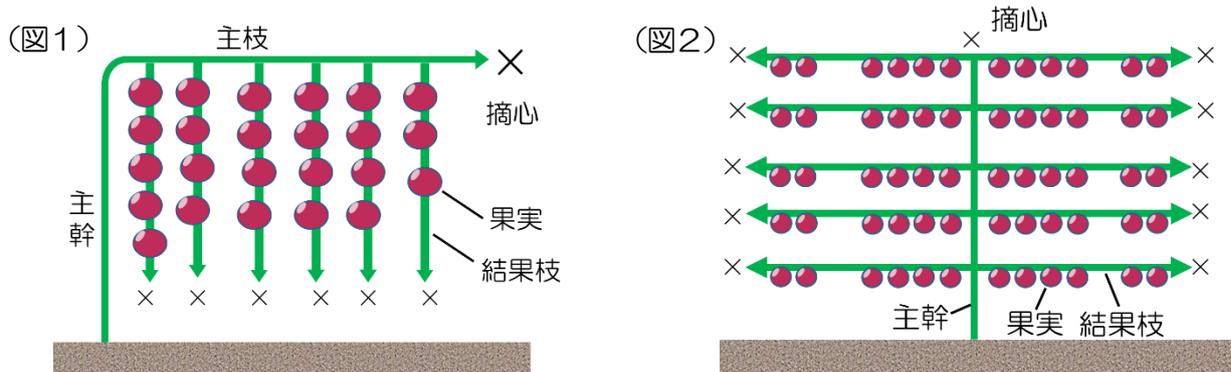
これまで、パッションフルーツの収穫時期のピークは8月下旬以降でしたが、観光客が多い夏休み（7月～8月上旬）の需要に合わせるため、品質を保ちつつ、これまでよりも早く収穫できる方法を開発しました。

1 成果の内容

(1) 図1は、これまでの方法です。頭上に主枝を這わせてから、果実をつける枝（結果枝）を下に垂らして果実がつくようにしていました。

図2は、新たに開発した方法です。地面から立ち上がった主幹からすぐに果実をつける枝（結果枝）を伸ばすため、主枝を伸ばすための期間が短縮されます。

(2) この結果、7月～8月上旬の収穫量が増加し、収穫時期を早めることができました。



新しい整枝法により、
需要が多い夏休み中の
収穫量が増えました！

(3) 果実の成分を調べた結果、収穫時期を早めても、これまでと同じ程度のおいしい果実を収穫できることがわかりました。



2 普及の状況

パッションフルーツは木更津市、南房総市、館山市などで

1.7ha 栽培されており、今後の面積拡大が期待されます。

3 問い合わせ先 千葉県農林総合研究センター

暖地園芸研究所 特産果樹研究室 0470-22-2603(代)

4 掲載年月 平成 30 年 1 月